

Tokyo Docs 2020

オンライン&オンサイトのハイブリッド開催

2020.6.22

Tokyo Docsはハイブリッド開催

- ▶ 新型コロナウイルス感染症はドキュメンタリーの国際共同製作にも大きく影響
- ▶ 世界各地のドキュメンタリー祭でリアルなオンサイト開催からオンライン開催に切り換えが進む
on-site 会場開催 Online ウェブ開催
- ▶ Tokyo Docs 2020はオンサイトとオンラインのハイブリッド開催をめざす
- ▶ 顔を合わせるオンサイト開催のメリットを残しながらオンライン開催のメリットを最大限に追求する

ハイブリッド開催のメリット

- ① 企画説明を事前収録することで効率よく完成度の高いピッチングを実現
Pitching 企画提案
- ② 個別ミーティングをゆとりあるスケジュールで開催でき緻密な面談が可能
下記「ディビジョンメーカー」との1対1の面談
- ③ これまで多忙のため来日できなかった海外ディビジョン・メーカーの
参加が見込める
予算の決定権を持っているTV局プロデューサーなど
- ④ オンサイト（会場）で行うセッションは“ネットワーキング”に集中させる

ハイブリッド開催のイメージ

オンライン

- ★ピッチング・セッション (事前収録)
- ★ショート・ドキュメンタリー (事前収録)
- ★Colors of Asia (事前収録)
- ★ワークショップ (ネットワーキング)
- ★オンライン・シアター (作品上映)
- ★参加者 (海外)

* 一般参加者は全員オンライン

オンサイト

- ★ピッチング・セッション (Q&A)
- ★ショート・ドキュメンタリー (Q&A)
- ★Colors of Asia (Q&A)
- ★Tokyo Docs サミット
- ★参加者 (国内関係者&アジアゲスト)

“Colors of Asia”プロジェクトは、アジアの製作者どうしが手を携え、自らのチカラで国際共同製作の場をつくることを目的に生まれました。ドキュメンタリー企画を発意したアジアの製作者と日本の製作者が共同で、多彩なアジアを捉える作品を発信していきます。

ピッチング・セッション ショート・ドキュメンタリー・ショーケース

- ▶ 海外プロデューサーの指導のもと、ピッチング用に企画説明動画を制作
- ▶ ディシジョン・メーカーとのQ&Aを、オンラインとオンサイト両方で行う
 - * 一般参加者向けにライブ配信（有料）
- ▶ ピッチングの様子は当日に、オンラインで配信（ディシジョン・メーカー用）
- ▶ 個別ミーティング期間を2週間もうけ、オンラインでミーティング。
 - * マッチング・コーディネーターがミーティングのセッティングをサポートする

Colors of Asia

- ▶ トレーラーを含む企画説明は事前に収録
- ▶ ディジション・メーカーとのQ&Aについてはオンサイト（アジア・国内）で行う
 - * 一般参加者向けにライブ配信（有料）

ワークショップ

各種のワークショップと上映会は原則としてオンラインで開催

会場と日程

【会場】 JA共済ビルカンファレンスホール

【日程】

11月3日（火） Colors of Asia

11月4日（水） ピッチング・セッション①

11月5日（木） ピッチング・セッション②

11月6日（金） ショート・ドキュメンタリー・ショーケース

応募締め切りと問い合わせ先

【応募締め切り】

ピッチング・セッション：7月31日（金） ※後日公開。

Colors of Asia：7月31日（金） ※募集要項はクリックしてご確認ください。

ショート・ドキュメンタリー・ショーケース：9月8日（火）
※後日公開。

【問合せ先】 Tokyo Docs事務局 港区芝2-5-7 芝JIビル6階

電話：03-6205-7858

メール：info@tokyodocs.jp

公式HP：<http://tokyodocs.jp>